

平成22年度 NISA研修概要とスケジュール(更新 H23-2-10)

No	講座名	概要	日数(日)	定員(人)	講師	開講予定日
102	ネットワーク技術の基礎	ネットワークの基礎知識を、クライアントサーバー、イーサネット、インターネットを軸に、システム開発でも多く使われるWeb技術を中心に学習します。ネットワーク知識のベース理解に適した内容です。	2	16	FOM 太田 治	H22年 4月 15日・16日 (木)・(金)
103	プログラム基礎	標準的なアルゴリズムやデータ構造に関する技術を身につけ、それに基づいた各言語での基本的なプログラム作成力を習得できます。	2	16	FOM 太田 治	H22年 4月 13日・14日 (火)・(水)
104	Javaプログラミング	実践に即役立つJava言語による初歩的なプログラミング作成手法を身につけます。	3	12	ランカードコム 野崎 剛史	H22年 5月 25日・26日・27日 (火)・(水)・(木)
105	システム設計技術	情報システムを開発する際に是非知っておかなければならないソフトウェア開発手法を捉えて、設計工程を中心に体系的に学習します。	3	16	FSC 矢田 治郎	H22年 5月 12日・13日・14日 (水)・(木)・(金)
106	システム設計ワークショップ	システム設計技術を学習した内容を基に、与えられ課題を分析してお客様インタビューを行い、その結果を設計に反映するシステム設計の総合演習です。	3	16	FSC 矢田 治郎	H22年 5月 17日・18日・19日 (月)・(火)・(水)
107	JSPサーブレット入門	Webアプリケーション構築環境を理解し、MVCモデル(JSP/サーブレット/JavaBeans)に基づいたWebアプリケーション構築の基礎を学びます。	3	12	FOM 荻野 真介	H22年 6月 28日・29日・30日 (月)・(火)・(水)
201	ITプロフェッショナルのためのコミュニケーション	IT人材に必要な不可欠な論理的に考えるスキル口頭表現のスキル文章作成のスキル等を理論と実践を通じて身につけます。ドキュメンテーションコンテスト、プレゼンテーション、対人モードの判定演習等により参加者の方々と交流でき、楽しく身に付けることができます。	3	16	FSC 大橋 知子	H22年 6月 8日・9日・10日 (火)・(水)・(木)
202	ITプロフェッショナルのためのネゴシエーション	IT人材に必要な不可欠なクレーム対応、トラブル対応のスキル、顧客の信頼を得るスキル、新たな受注チャンスを見つけ、提案や営業活動につなぐスキルを理論と実践により身につけます。	3	16	FSC 山崎 有生	H22年 7月 14日・15日・16日 (水)・(木)・(金)
203	成功プロジェクトのための段取り力	プロITプロジェクトの生産性を向上させます。プロジェクトの透明度を上げて可視化することで、納期遅れを防ぎます。①講師による説明→②課題設定→③グループワーク→④プレゼンテーション→⑤フィードバックコメント、のサイクルをまわしてゆくことで、愉しく実践的に学びます。PMBOKの理論だけではなく、体験を通じて経験的に学習します。	3	16	FSC 大橋 知子	H22年 8月 17日・18日・19日 (火)・(水)・(木)
204	目標管理のブラッシュアップ	日本企業の9割が何らかの形で導入しているという目標管理制度、しかし、有効に活用されている例は少ないようです。本研修では、管理職として最低限身につけておかなければならない目標管理制度について、理論と実践を通して理解します。さらに御社の実際の目標管理制度に則り、目標管理シートを記入しますので、「仕事が進む研修です」。	2	16	FSC 山崎 有生	H22年 9月 13日・14日 (月)・(火)
205	ポジティブ・マネージメント	ポジティブ・マネージメントは、今注目のポジティブ心理学を活用した新しいマネージメント手法です。その特徴は部下のポジティブな面に焦点を当てるところにあり、①部下の強みを発見し活かす、②部下の最高の能力発揮状態を作る、③逆境に負けないしなやかな強さを身につけるというものです。	2	16	FSC 西木 聡	H22年 10月 7日・8日 (木)・(金)
206	ファシリテータ養成講座	ファシリテーターとは、研修・ミーティング・集会等人が集まる「場」を円滑に運営し、メンバーの参加を促進しながら、プロセスの舵取りをしていく進行役です。具体的には、集団における問題解決、アイデア創造、合意形成、対立解消を支援し、促進する役割を担う人です。	2	16	FSC 西木 聡	H22年 11月 25日・26日 (木)・(金)
207	プロジェクト管理	与えられた課題を(企業内のシステム化またはシステム開発)プロジェクトとして認識し、プロジェクトの確立・組織化を行い、予算内でスケジュール通りに、所定の品質を保つプロジェクトを完了するための管理手法を取得します。	3	16	FSC 矢田 治郎	H22年 12月 15日・16日・17日 (水)・(木)・(金)
301	VBによる.NETプログラミング	VB、.NETによるプログラミングを、.NET Framework概要からオブジェクト指向プログラミングの考え方を始め、演習を中心に習得していただきます。(1)VB.NET概説 (Visual Basic .Netの特徴等)(2)オブジェクト指向プログラミング(3)ASP.NETによるWebアプリケーションの概要	3	16	FSC 黒崎 義邦	H22年 6月 1日・2日・3日 (火)・(水)・(木)
302	システム分析・設計	情報システムを開発する際に是非知っておかなければならないソフトウェア開発手法を捉えて、上流工程から体系的に学習します。	3	16	FSC 矢田 治郎	H22年 7月 21日・22日・23日 (水)・(木)・(金)
303	ネットワーク構築	ネットワークシステムの要求分析、設計、構築、評価の全般にわたるネットワークの幅広い専門知識を養うと共に、ネットワークOSの導入手順を通して、構築全般に関わる技術知識を学習するコースです。	3	16	FLM 水上 雅子	H22年 8月 25日・26日・27日 (水)・(木)・(金)
304	ネットワークセキュリティ	セキュリティ管理では、マネジメントとテクノロジーの両輪による対策が必要です。このコースでは、情報セキュリティマネジメントのPDCAを実現するために必要な基礎知識を演習を通じて研修し、合わせて、現在の様々なセキュリティリスクに対応する暗号化、認証技術、フィルタリングなどの実装技術について実機を使用した解説を行います。	2	16	FLM 江口 智彦	H22年 9月 7日・8日 (火)・(水)
305	OracleによるSQL応用	Oracleを用いたデータベースアクセス手法およびSQL文を習得することを目的とします。Javaで構築した受注管理システムへSQL文の実装を行い、理解を深めます。	2	16	FSC 徳光 修平	H22年 10月 20日・21日 (水)・(木)
306	Java Webシステム	WEBアプリケーションの構築環境、JSP/サーブレットプログラミングの基本を演習と講義により、習得していただきます。	3	16	FLM 吉田 新一	H22年 11月 17日・18日・19日 (水)・(木)・(金)
307	C#プログラミング	オブジェクト指向言語であるC#をプログラミングの基礎からステップバイステップ形式に段階的に習得していきます。入門コースであるため、プログラム経験のない方でも無理なく学習することができます。	3	16	FLM 竹石 佳代	H22年 12月 8日・9日・10日 (水)・(木)・(金)
308	テストと品質	検討したシステム要件を、成果物としてのシステムが満たしている事を評価することが重要です。その為に必須の知識を、品質とテストの二面より学習します。又、運用・保守に関する設計上の制約条件等も含めて学習します。	3	16	FSC 矢田 治郎	H23年 1月 19日・20日・21日 (水)・(木)・(金)
309	データベース設計	データベースは、企業・組織のデータを管理する重要な役割を担います。これを支援する上で有用な様々な機能が、データベースには提供されています。このコースでは、データベースの構造や機能を理解した上で、データベースシステム構成時のポイントや運用管理作業について理解します。	2	16	FLM 石橋 誠司	H23年 2月 9日・10日 (水)・(木)

(注)担当略称 FSC:福岡ソフトウェアセンター FOM:富士通IT・オー・エム FLM:富士通ラーニングメディア

受講料(税別):円 キャリア助成: 無	テキスト代 (税別) 円	研修 会場	H22年									H23年		
			上期						下期			1月	2月	
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
72,900	40,200	5,000	出島 交流会館	20・21・22										
56,200	31,867	3,000	富士通 長崎会場	15・16										
59,900	34,333	3,000	富士通 長崎会場	13・14										
56,900	29,533	3,200	高技専		25・26・27									
74,200	41,067	5,000	出島 交流会館		12・13・14									
75,200	41,733	5,000	出島 交流会館		17・18・19									
78,600	44,000	5,000	出島 交流会館			28・29・30								
75,900	42,200	5,000	出島 交流会館			8・9・10								
76,400	42,533	5,000	出島 交流会館				14・15・16							
72,800	40,133	5,000	出島 交流会館				17・18・19							
54,900	31,000	5,000	出島 交流会館					13・14						
53,800	30,267	5,000	出島 交流会館						7・8					
53,200	29,867	5,000	出島 交流会館							25・27				
70,400	38,533	5,000	出島 交流会館								15・16・17			
77,800	43,467	5,000	出島 交流会館			1・2・3								
72,300	39,800	5,000	出島 交流会館				21・22・23							
86,200	49,067	5,000	出島 交流会館					25・26・27						
63,300	36,600	5,000	出島 交流会館						7・8					
71,100	41,800	5,000	出島 交流会館							20・21				
77,500	43,267	5,000	石井 税理士 事務所								17・18・19			
88,200	50,400	5,000	出島 交流会館									8・9・10		
70,300	38,467	5,000	出島 交流会館										19・20・21	
63,300	36,600	5,000	出島 交流会館											9・10

会場 ①高技専=長崎高等技術専門学校2F、②出島=出島交流会館9F、③石井税理士=石井税理士事務所3F、④富士通=富士通長崎会場
⑤NISA研修室=(社)長崎県情報産業協会・研修室